

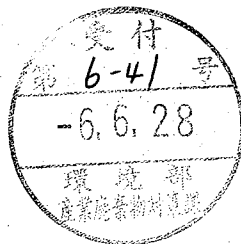
様式第二号の十三(第八条の十七の二関係)

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和6年 6月28日

柏市長 太田 和美 様



提出者

住 所 千葉県柏市高田1201-11

氏 名 株式会社シンク・ラボラトリー

代表取締役 重田 龍男

電話番号 04-7143-6760

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社シンク・ラボラトリー
事業場の所在地	千葉県柏市高田1201-11
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
1 事業の種類	大分類 E 製造業 中分類 15 印刷・同関連業
2 事業の規模	60億円
3 従業員数	140名
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	1) 収集 → 運搬 → 還元 → 中和 → 脱水 → 埋立 収集から全工程を委託しています。 2) 収集 → 運搬 → 焼却 → 埋立 収集から全工程を委託しています。

(日本産業規格 A列4番)

(第2面)



(管理体制図)			
特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
1 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸（有害）	廃酸（強酸）
	排 出 量	82.2 t	1.7 t
	特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ（有害）	
	排 出 量	4.0 t	
	特別管理産業廃棄物の種類	汚泥（有害）	廃油（引火性）
		0.2 t	3.3 t
	（これまでに実施した取組） 漏洩及び飛散防止のための生産設備修繕 床面及び生産設備の清掃。		
	②計画	【目標】	
特別管理産業廃棄物の種類		廃酸（有害）	廃酸（強酸）
排 出 量		80.0 t	2.0 t
特別管理産業廃棄物の種類		廃アルカリ（有害）	
排 出 量		2.0 t	
特別管理産業廃棄物の種類		汚泥（有害）	廃油（引火性）
排 出 量		1.0 t	2.0 t
（今後実施する予定の取組） 漏洩及び飛散防止のための生産設備修繕 床面及び生産設備の清掃。			
特別管理産業廃棄物の分別に関する事項			
1 現状	（分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 種類：高濃度排水及び低濃度排水 取組：流し込み口と貯水タンクを分別 汚泥及び燃えやすい廃油は容器と集積場所を分別		
2 計画	（今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 種類：高濃度排水及び低濃度排水 取組：流し込み口と貯水タンクを分別 汚泥及び燃えやすい廃油は容器と集積場所を分別		

(第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

	1 現状	【前年度（ — 年度）実績】		
		特別管理産業廃棄物の種類	—	—
		自ら再生利用を行った 特別管理産業廃棄物の量	— t	— t
		(これまでに実施した取組) —		
	②計画	【目標】		
特別管理産業廃棄物の種類		—	—	
自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量		— t	— t	
(今後実施する予定の取組) —				

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項				
	1 現状	【前年度（ — 年度）実績】		
		特別管理産業廃棄物の種類	—	—
		自ら熱回収を行った 特別管理産業廃棄物の量	— t	— t
		自ら中間処理により減量した 特別管理産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) —			
②計画	【目標】			
	特別管理産業廃棄物の種類	—	—	
	自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量	— t	— t	
	自ら中間処理により減量する 特別管理産業廃棄物の量	— t	— t	
	(今後実施する予定の取組) —			

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

1 現状	【前年度（ — 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分を行なった特別管理産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組) —		
	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) —		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

1 現状	【前年度（令和5年度）実績】			
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸類、廃アルカリ類	汚泥	引火性廃油
	全処理委託量	87.9 t	0.2 t	3.3 t
	優良認定処理業者への処理委託量	87.9 t	0.2 t	3.3 t
	再生利用業者への処理委託量	— t	— t	— t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t	— t
	(これまでに実施した取組) 委託先の処理能力調査確認			

(第5面)

	②計画	【目標】				
		特別管理産業廃棄物の種類	廃酸類、廃アルカリ類	汚泥	引火性廃油	
		全処理委託量	84.0 t	1.0 t	2.0 t	
			優良認定処理業者への処理委託量	84.0 t	1.0 t	2.0 t
			再生利用業者への処理委託量	— t	— t	— t
			認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t	— t
			認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t	— t
		(今後実施する予定の取組) 委託先の処理能力調査確認				
電子情報処理組織の使用に関する事項	特別管理産業廃棄物排出量 (ホリ塩化ビニール廃棄物を除く。)		【前年度（令和5年度）実績】			
			91.4 t			
			(今後実施する予定の取組等) 2020年5月20日より電子情報処理組織の使用を開始した。			
※事務処理欄						

様式第二号の十四(第八条の十七の三関係)

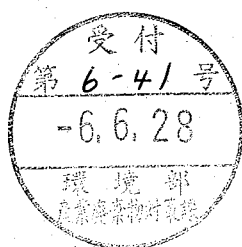
(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年6月28日

柏市長 太田 和美

様



提出者

住 所 千葉県柏市高田1201-11

氏 名 株式会社シンク・ラボラトリー

代表取締役 重田 龍男

電話番号 04-7143-6760

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第11項の規定に基づき、令和5年度の特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社シンク・ラボラトリー
事業場の所在地	千葉県柏市高田1201-11
事業の種類	大分類 E 製造業 中分類 15 印刷・同関連業
特別管理産業廃棄物処理計画における計画期間	令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日

特別管理産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	63.0 t	全処理委託量	63.0 t
自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	0.0 t	優良認定処理業者への処理委託量	63.0 t
自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	0.0 t	再生利用業者への処理委託量	0.0 t
自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	0.0 t	認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t
自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	0.0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

電子情報処理組織の使用に関する事項

特別管理産業廃棄物排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	前々年度	64.560 t
	前年度	91.375 t

(電子情報処理組織の使用に関して実施した取組)
2020年5月20日より電子情報処理組織の使用を開始した。

※事務処理欄

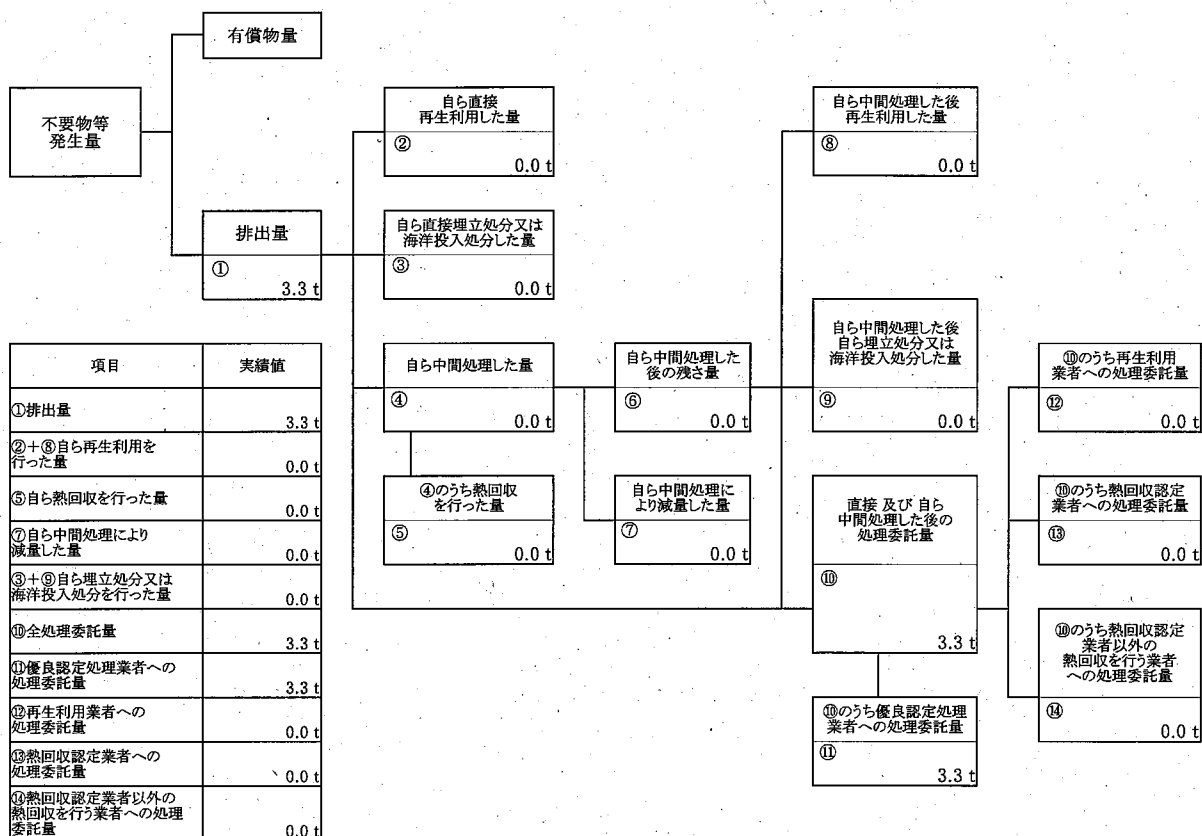
(日本産業規格 A列4番)

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類:

廃油(引火性)

)



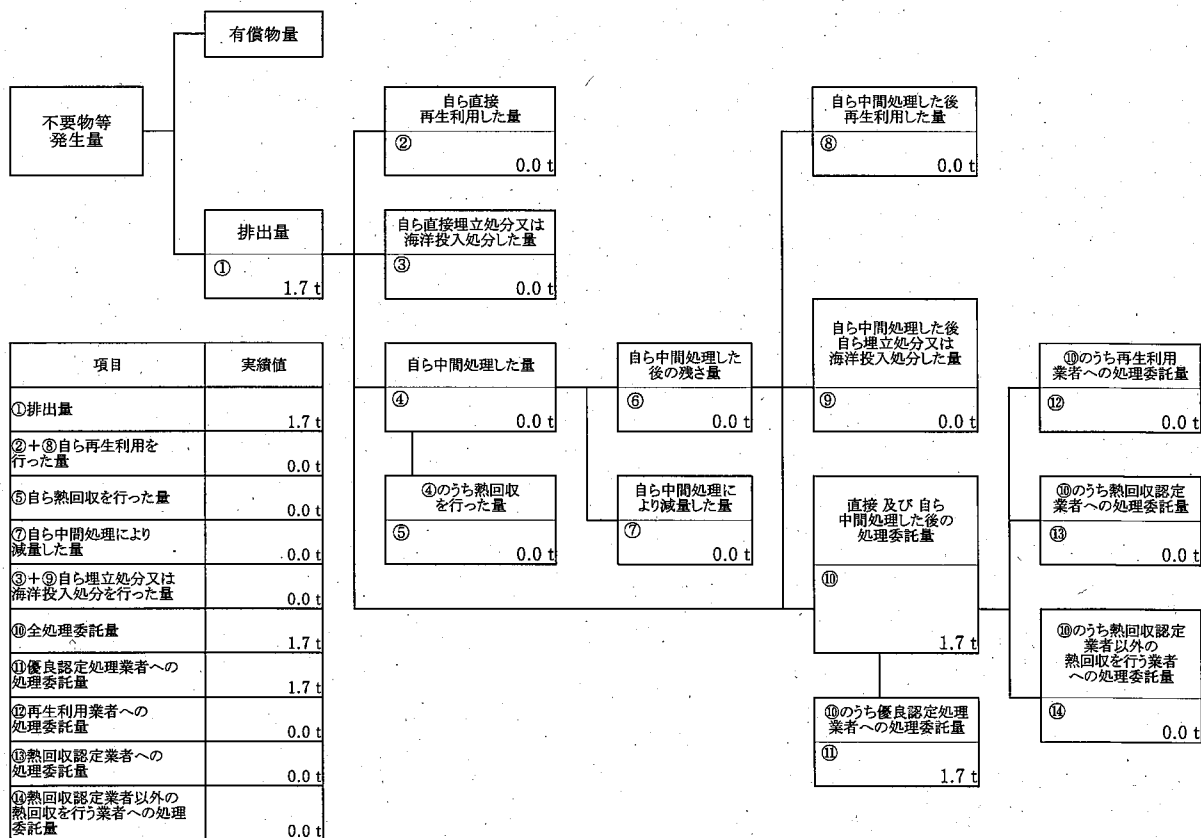
(第2回)

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類:

廃酸(強酸)

)



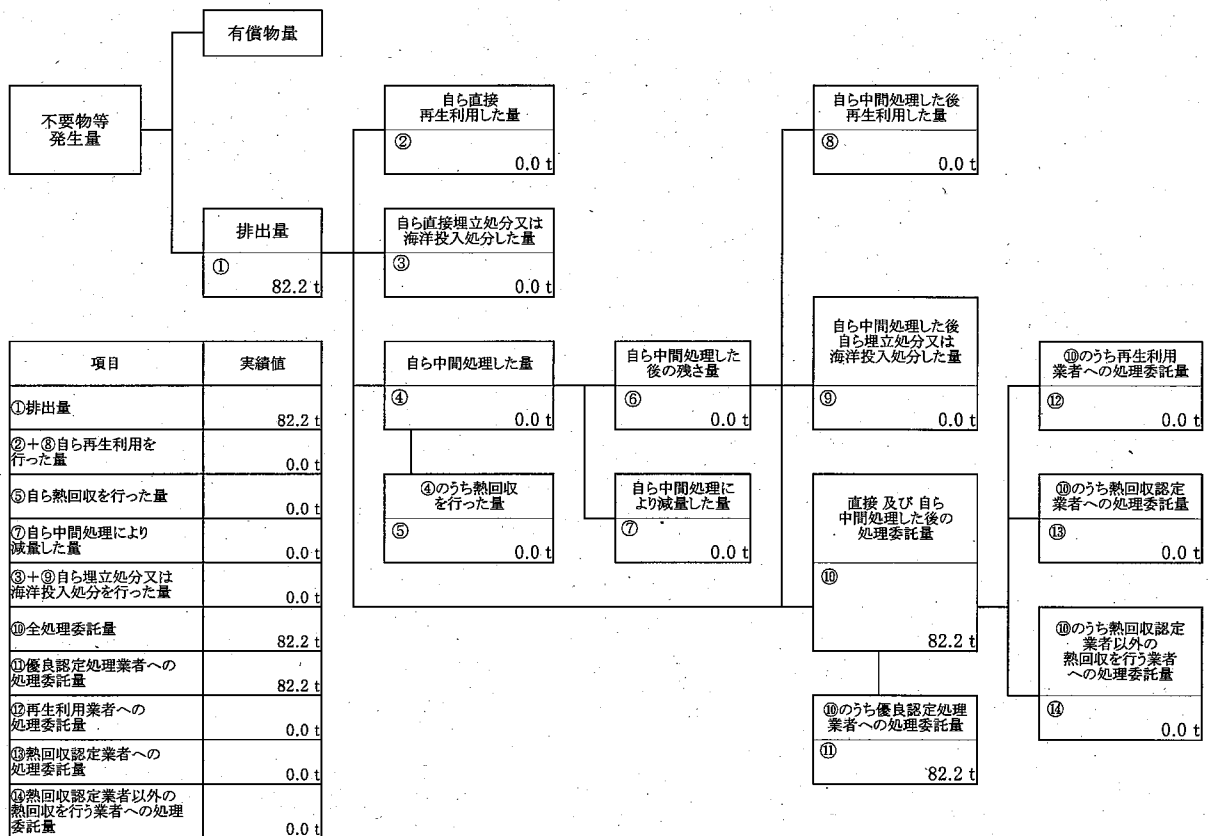
(第2面)

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類:

廃酸(有害)

)

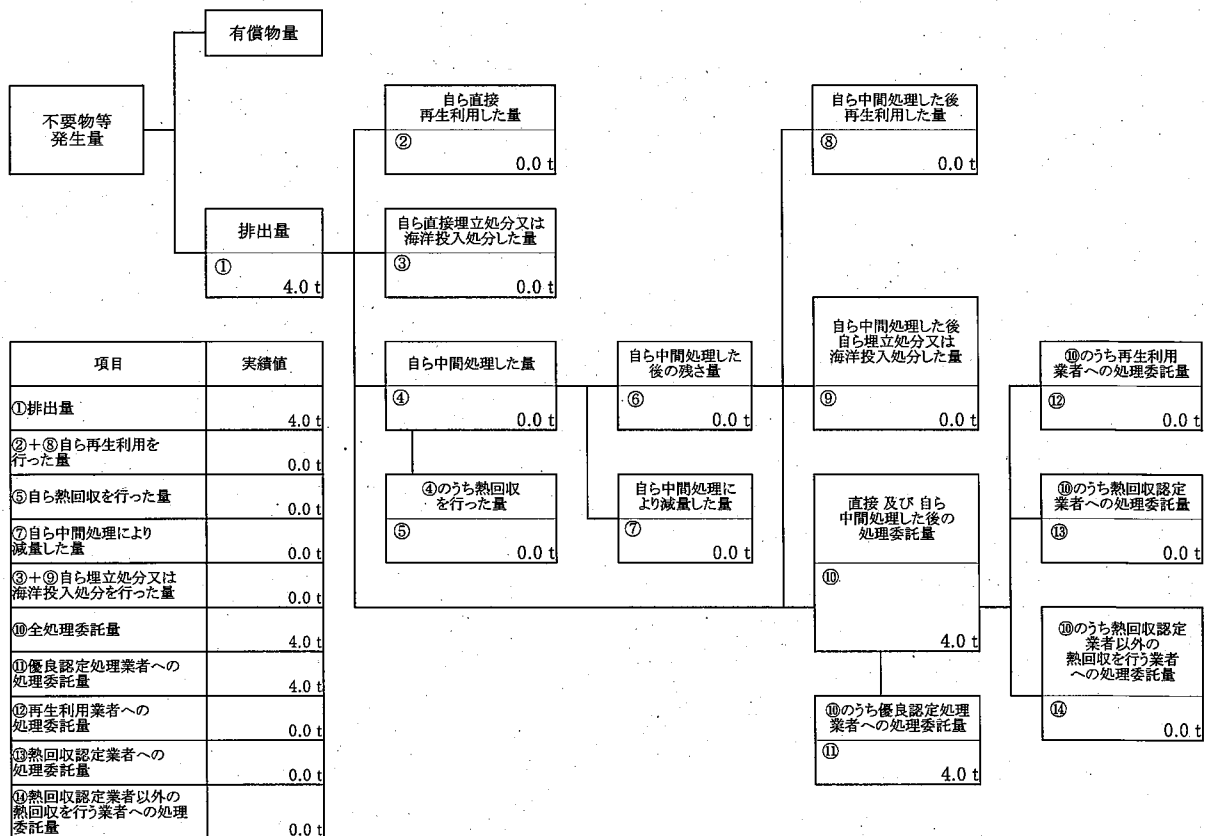


計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類:

廃アルカリ(有害)

)



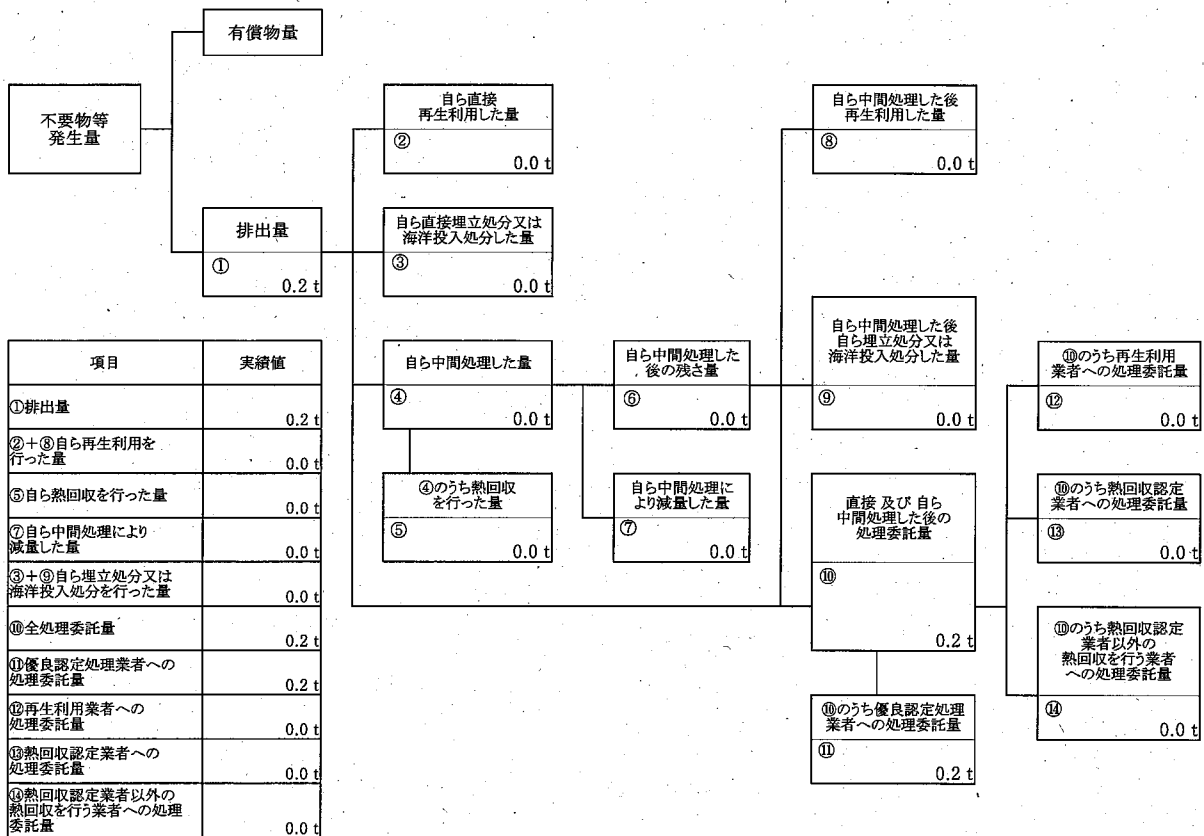
(第2面)

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類:

汚泥(有害)

)



(第2面)